



野口 昌作 議員

# 大山チャンネル もっと工夫を

町長

## 委託業者と検討中である

【野口】このごろ町民から大山チャンネルが面白くなく、見なくなったとの声を聞く。番組や施設管理について審議を行う施設管理委員会は開催しているか。

【町長】平成19年から22年の間に6回開いた。

【野口】22年以降、今年民間企業に委託する時にも、委員会は開いていないのか。

【町長】開くことなく決定している。

【野口】民間委託してから「じげとぴっく」



真っ暗な定点カメラ放映

がなくなり、見なくなったとの声を聞く。放映内容や番組は誰が決めているのか。

【町長】文字放送・定点カメラ放映・事業者制作の番組編成・放送時間などは、基本的に町が決めている。

【野口】本町ではなく米子市・鳥取市の天気予報やスキー場の真っ暗な映像も町が決めて放映しているのか。

【町長】天気予報は確認する。真っ暗な映像については検討中である。

# 農業の現状と

# TPPへの対応は

## 生産組織の育成などを

## 充実させる

町長

【野口】今年の全国農

林業センサスで、農業就業者が51万人減少し、平均年齢が66才で高齢化の問題が深刻になっているとの報道があったが、本町はどうか。

【町長】農業就業者は2586人で19%減少している。平均年齢は68歳で1歳上昇。

農業経営体の減少は14%だが、10ヘクタール以上の経営体は50%増加している。

本町も就業者の減少と高齢化が進行している。

【野口】就業者の減少と高齢化、TPPの影響を最小限に食い止めなければならないが、

町長の政策は。

【町長】親元就農支援など担い手の育成と支援。生産組織の育成などを踏まえた経営体制の充実。農畜産品のブランド化など魅力ある

産地づくりによる所得の向上。

これらを3本の柱として政策を充実させる。

【野口】農業法人税の軽減を考えないか。

【町長】考えていない。



ブロッコリーもTPP発効で関税即時撤廃